

こうかあ がくしゆうほうほう かんが に
「効果の上がる学習方法」を考えよう(2)

がくしゆう さんだんかいりろん
—「学習の3段階理論」とは—

かいりんじゆくにほんごがつこう
開倫塾日本語学校
りじちよう はやしあきお
理事長 林明夫
かいりんじゆく じゆくちよう
(開倫塾 塾長)

1. はじめに

かいりんじゆくにほんごがつこう とくちよう
—開倫塾日本語学校、特長(よいところ)—

じこがくしゆうのうりよく じぶん まな ちから そだ
(1)「自己学習能力」、「自分で学ぶ力」を、育てること

(2)「自分からすすんで学ぶ力」を、育てること

こうかあ がくしゆうほうほう そだ
(3)「効果の上がる学習方法」を、育てること

みつ
この3つです。



2. (1)「自覚をもって学ぼう」

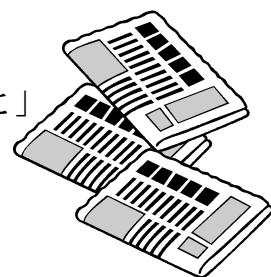
①「なぜ学ぶのか」…「学ぶ目的」をしっかり持つ

②「できること」「したいこと」「やらなければならないこと」

はっきりさせる

③「自分から進んで学ぶ」

(2)「学習の方法を工夫」…「学習の仕方」を「自分で考える」



(3) 「読解力(読む力)」を育てる

- ① 「毎日、辞書を引く」
- ② 「毎日、新聞を読む」
- ③ 「毎日、本を読む、本は最後まで読む」
- ④ 「毎日、図書館に行く」

これらに、
慣れ、親しみ「学習習慣」
「生活習慣」にする

3つの「ノート」をつくろう

- ① 「意味調べノート」
- ② 「新聞スクラップブック」
- ③ 「書き抜き読書ノート」



3. 「学習の3段階理論」

「学習」を、「理解」「定着」「応用」の「3つの段階(ステップ)」に分け、
「どのようにしたらよいか」考える

(1) 第1段階——「理解」(うんなるほど、よくわかる)段階

- ① 「予習」…授業の前」に「教科書」を勉強する

- ・「読む練習」(音読練習)
 - ・「意味を調べる」
 - ・「書き取り練習」
- を「予習」として、どんどん行う

- ② 「授業」…「遅刻(おくれて来る)、欠席(お休みする)、早退(早く帰る)」
ことは、できるだけ、避ける(しない)

- ・先生の顔を見て、熱心、にお話を聞く
- ・大切なことは、ノートに取る
- ・わからないことは、質問する

- ③ 「復習」…授業が終わったら、その日の内容をもう一度、勉強する

- 「ノート整理」…後で勉強しやすいように「ノートをまとめる」

- ・大切なところに線(アンダーライン)を引く
- ・番号をつける…「1、(1)、①②③のように」
- ・四方(まわり)を線で囲む



(2) 第2段階——「定着」…「理解」したことを忘れないようにする、身に着ける段階

① 「音読練習」…「音を出して(声を出して)、読む練習」

- ・スラスラよく読めるようになるまで、音読練習
- ・繰り返し、声を出して読む練習
- ・何も見ないで、言えるようにする…「暗唱」



○ 教科書、ノート、問題集は、毎日、1ページ目から学んだところまで「声を出して読む」

② 「書き取り練習」…「正確に、(正しく)」、書けるようになるまで、「書く練習」をする

- ・何も見ないで書けるまでにする(暗唱)



③ 「計算・問題練習」…なぜそのような解答(答え)になるか、

よく「理解(わかった)」計算や問題は、見た瞬間、見たらすぐに、パッ、パッ、パッと条件反射で、答えが出るまで、何回も解く練習をする

○ 「練習は不可能(できないこと)を可能(できるように)にする」

(3) 第3段階——「応用」…「よい点数を取る」「社会で役に立てる」段階

① 「試験(テスト)で、よい点数(100満点)、合格点をとることができる」

<そのために>

- ・教科書(テキスト)を、スミからスミまで全部(すべて)覚える
- ・何十回、何百回も、繰り返し、教科書(テキスト)を用いて、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」をする
- ・その試験(テスト)で過去(今まで)に出た問題を、10年分、10回以上「ノート」に解く。そして、できない問題をなくす。ゼロにする。



② 「社会で役立てることができる」

- ・ 学校で学んだことは、すべて役に立ちます。
- ・ ですから、決して「教科書」や「問題集」「ノート」「参考書」「辞書」などを処分しない(捨てない)こと
- ・ 大切に保存(とっておく)、そして一生かけて繰り返し返して学び直すことが大切です



4. まとめ

- (1) 「学力」とは「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」――
- (2) 「自己学習能力」「自分で、学習する能力(力)」を身につけよう
- (3) このような意味での「学力」が身につくと、
 - ① 「自分の夢や希望を、実現すること(自己実現)」ができます
 - ② 「多様な選択肢のある人生を歩むこと」ができます
「いろいろな生き方を選ぶこと」ができます
 - ③ 「正常な社会の形成に貢献」することができます
「社会のお役に立つこと(社会貢献)」ができます。



5. おわりに

- (1) 足利市立図書館に、毎日行こう！
そして、辞書、新聞、読書に、毎日、親しもう！
- (2) ① 足利市民体育館、足利市総合運動場
② 足利美術館・足利市民プラザ・公民館・
足利商工会議所
- ③ 鑱阿寺、足利学校
- ④ 足利織姫神社―大岩山毘沙門天―行道山(ハイキングコース)
- ⑤ 足利市生涯学習センター(足利国際交流協会)



(3) 「5 S(ゴエス)」…ローマ字で書くと、Sで始まる5つのこと

- ① 「整理」(seiri) …いらないものを処分する
- ② 「清掃」(seisou) …きれいに掃除をする
- ③ 「整頓」(seiton) …ものは同じ場所に置く
- ④ 「清潔」(seiketsu) …①～③を保つ
- ⑤ 「躰」(shitsuke) …自分から進んで行く



(4) 別の意味の「躰」も大切

- ① 「美しい立居振舞い」…「服装」も大事
- ② 「美しい言葉遣い」…「敬語表現を含む言葉遣い」
—「です、ます」で話す—
- ③ 「元気なあいさつ」…「あいさつは、自分からする」



(5) 私の好きなことば

- ① 「一生勉強、一生青春」 (相田みつを)
- ② 「教育ある人とは、一生学び続ける人」 (ドラッカー)
- ③ 「スポーツの3つの宝」 (小泉信三)
 - ・「練習は不可能を可能にする」



- ・「フェアプレイ」…いやしいプレイはしない
- ・「よき友」



- ④ 「会った人は皆友達」 (石川洋)
- ⑤ 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな (岡田忠治)
- ⑥ 「練習で泣いて、試合で笑え」 (椎名弘)
- ⑦ 「一所懸命」…一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む (足利高校・マラソン大会)

以上

○質問があったら遠慮しないでください。お体、お大切に。ではがんばって!!

お願い

みなさまにほんなんみなさましょうらいきぼうなん
皆様が、日本でしたいことは何ですか。皆様の将来の希望は何ですか。
あとき
後でお聞かせくださいね。(hayashiakiokairin@gmail.com)